



事業所の担当者に地震・津波避難支援
マップの活用を求める徳島市立高校生
＝同市のハッピー徳島

津波避難マップ 周辺住民へ配布

徳島市立高校生

徳島市立高校防災委員会
の1～3年生40人が20日、災害時に学校
周辺から同校へ避難す
る際のルートや所要時
間を示して作った「地
震・津波避難支援マッ
プ」を、同市沖洲地区
の事業所や住宅など40
カ所に配った。

3年生4人はフィッ
トネスクラブ「ハッピ
ー徳島」を訪れ、フロ

ント担当者にマップを
手渡した。マップを見
せながら同校までの避
難経路を説明し、「目
立つ場所に掲示して利
用者に周知してくださ
い」と求めた。

マップは同校から約
400～800メートル離れ
た7地点を起点に、高
さ5メートルの津波が来ても
安全な校舎2階までの
ルートや移動時間を記
している。生徒が地域
を歩いて調査した。

防災委員長
の3年生森永菜子さん(18)は「日

ころから家庭などで避
難経路について話し合
い、災害に備えてほし
い」と話した。

同校事務室で希望者
にマップを無料配布し
ている。

(佐藤亮)